

家庭内でも食事以外はマスク着用こまめに石けん手洗いのご協力をお願いします。

全国各地で例年よりずいぶん早い梅雨入りを迎え、屋外競技の練習が思うようにいかない日も多く続いています。学校内における感染リスクが最も高いのは、部活動でマスクを外した時間帯での会話や、練習試合での他校生徒との接触ということ、これらの機会においても、活動前後の石けん手洗いや換気、「おはなしはマスク」などに注意を払いながら取り組んでいます。

先月はじめには本校生徒の中にも感染者が出まして、保護者や地域の皆様にもたいへんご心配をおかけいたしました。ただ、その前後にも、保護者の方が職場で濃厚接触者となられて自宅待機中であるとか、接触者となられてPCR検査を受けたので、その結果が出るまでは子どもを休ませます、といった連絡は毎週のように入っております。

第4波の傾向を見ましても、感染拡大はもっぱら家庭内感染が主であり、その家庭内感染も元を正せば職場内感染といった傾向が強くなります。県の推計によれば、「マスクなしの会話・飲食」によって感染した方が85%、県外での感染を発端とした方が約90%とされています。今や私自身も含めて、それぞれ無症状なだけで、コロナウィルスを保有している可能性がないとは全く言い切れない状況となっています。

そうこう言っているうちに、運動部の総決算である二州地区大会がいよいよ6月25日(金)～26日(土)に近づいてまいりました。昨年は、コロナ感染予防や熱中症予防、3月から5月までの臨時休業による練習不足などの理由から、夏の地区大会、県大会とも開催できず、最後に交流試合を行うという形で幕を引きました。

今年は何とか行きたい、活躍の場を用意したいということで、開催時期も6月下旬に前倒しし、練習時間も十分とはありますが、コロナの感染拡大状況は依然として予断を許さない状況です。観客を入れるかどうかは収容施設や収容人数、その時点での感染状況などをギリギリまで見極めながら、県中体連および地区中体連で最終的に判断することになります。しかし、そこに至るまでに肝心の選手達自身が出場できなくなるとは元も子もありませんので、今一度「出場チームの参加判断基準」をご理解いただくとともに、各家庭での感染予防のためにできることをやっていくことへのご協力を何とぞよろしくお願いいたします。

<参考>出場チームの参加判断基準表(R3.4.16 県中体連第1回支部長会)

	15日前 以前	2週間前 ～4日前	3日前 ～1日前	大会参加 初日	大会参加 2日目以降
基準日		6月11日 (金)	6月22日 (火)	6月25日 (金)	6月26日 (土)
チーム内で感染者が発生した場合	●	×	×	×	×
チーム内で濃厚接触者が発生した場合	●	▲	×	×	×
チーム内で感染疑い者が発生した場合	●	△	×	×	×
チーム内で接触者が発生した場合	○	○	○	○	○
×「参加辞退」					
大会参加日におけるチーム全員の状態が、以下の場合には「参加可能」					
△「体調不調解消後に薬剤服用なしで3日以上経過」かつ「医師が感染者の可能性が低いことを診断またはPCR等検査により陰性判定」					
▲「体調不調解消後に薬剤服用なしで3日以上経過」かつ「PCR等検査により陰性判定」(ただし、濃厚接触者本人は参加辞退)					
○「大会参加日に健康チェック表シートのチェック項目に該当がない」					
●「体調不調解消後に薬剤服用なしで3日以上経過(大会参加初日は含めない)」					

まとめますと、運動部の最後の大会に向けた学校やご家庭での感染予防対策を以下のようにお願いできないかなと思います。

- ①特に、6月11日(金)以降は、感染者を出さないようにできるかぎりの注意を払う。感染者の接触者が増えて、PCR検査の結果、二次感染者も増えることにより辞退する部活動が増えれば、学校全体としての出場辞退も検討せざるを得なくなります。
- ②潜伏期間を考えると、6月11日(金)の2週間前は、本日5月28日(金)であり、5月28日(金)～6月26日(土)は家庭でも食事など以外ではマスクを着用するようにお願いします。
- ③7月10日(土)の県大会においても同じことが言えるため、出場しないチームも含めて、7月11日(日)まで細心の注意を払う。北信越、全中と出場する部活動がある場合は、さらにその期間も継続をお願いします。十分気をつけていたにもかかわらず感染してしまった場合には仕方ありませんが、できるだけのことをしておきたいと考えます。どうかご理解いただきまして、ご協力たまわりますようよろしくお願いいたします。